

資本運使ノ準備ニモハ準備費用ノ運使ノ爲ニ一対ニ増加額ニ苦ミ
景況母國ニ致スルテモ此ハ聯合ハ準備ノ擴大ニ對テ準備ノ削減イ
由

スルロイモ此點スル
雖モ會費増上ノ必要テハ臨メ計來ノ會費三割對テ計費増上計上
本大會ハ景況擴大シテモ此ハ聯合事業ノ進行イ聯合準備ノ上ニ
光 精

◎會費増上ニ關スル事 本指針出

籌案並出

ハ従業員イモテ總會テハ此ニ之ヲ運轉スル必要シムルロイ
ロノ付工銀モリ漸次減少スルロイ
ト準備ノ細ノ要求對照イモテ計マシロイ
實行式並
計費ノテハイ思フ

財團法人協同會大阪支所

モツツアル我國ノ組合ノ大部分ガ此擴大セラレタル現状ニ必要ト
スル額ノ會費ヲ徵收セズ大正七八年頃ノ組合運動初期ノ會費ヲ踏
襲シ來ツテラルカラデアアル大正七八年頃ニアツテハ組合ノ事業ハ
爭議ガ唯一ノモノデアリ其爭議モ好況時ノ爭議ノ常トシテ現今ノ
爭議ノ如ク長時日ヲ要スル爭議ガ一ツトシテナカツタ

現下ノ組合ノ事業ハ其當時ニ比較スレバ數倍ニ擴大セラレテヨリ
爭議ニ於テモ三月ヲ越ユル長爭議ヲサヘ見ルニ至ツテアル此資本
攻勢ノ時期ニ當リテ組合ガ眞ニ労働階級ノ味方トシテ資本家階級
ニ對抗シ得ル爲ニハ爭議基金ヲ豊富ニシテ爭議ニ備ヘルコトト組
織ヲ完備シ教育運動ヲ爲シ計画的ヲ運動ヲ行フ事ヲアルガ現在ノ
會費増上之ヲ完全ニ行ヒ得ル餘裕ガナイ之等ノ點カラ考ヘテ又組
合ノ現状カラテ會費増上ノ必要トスルモノデアル
實行方法トシテ解雇ノ際ノ解雇手當支給ノ責任ヲ回遊スルト同時
即時實行高ノノ團結ノ機會ナカラシメテ労働條件ノ低下ト既得録